

Interbrand

報道資料

2019年5月8日

株式会社インターブランドジャパン

インターブランド が、「ブランディング活動」を評価する
日本初のアワード“Japan Branding Awards”の第2回を開催。
6月26日まで応募受付、9月にアワード発表。

日本最大のブランディング会社である株式会社インターブランドジャパン（東京都渋谷区、代表取締役社長兼 CEO：並木将仁）は、「ブランディング活動」を評価する新たなアワード「Japan Branding Awards 2019」を開催いたします。ブランド戦略を展開する企業・団体のさらなる成長の支援を目的に、優れたブランディング活動を実行している企業・団体における事業・サービス・製品を評価し、その活動内容を広く紹介し、共有する機会を提供します。今年は第2回開催となり、9月にアワードを発表します。

企業がグローバルでのビジネスを成功に導く一つの鍵は、企業の有する技術力、サービスや商品力だけでなく、いかにそれらの実体にとどまらず「ブランド」の存在価値を構築できるかであると弊社は考えています。「ブランディング＝広告・宣伝活動」ということではなく、経営・事業戦略と一体となったブランドの提供価値やブランディング活動の重要性を組織全体が理解した上で、部門横断の活動を行うことが、「ブランディング活動」の奏功する重要な要素であり、中長期的なビジネス成長に繋がると確信しています。

本アワードでは、戦略・体験基盤の構築からクリエイティブ開発、コミュニケーション活動を含むマーケティング活動全般にわたる視点から、それぞれの活動が有機的に結びつき、効果を生み出すことに貢献しているかを複合的に分析、評価します。

「Japan Branding Awards 2019」概要

- 主催 株式会社インターブランドジャパン
- 審査委員会
 - ・審査委員長：並木 将仁 株式会社インターブランドジャパン 代表取締役社長兼 CEO
 - ・審査副委員長：
阿久津 聡 一橋 ビジネススクール 国際企業戦略専攻教授
田中 里沙 事業構想大学院大学 学長 教授／株式会社宣伝会議 取締役メディア・情報統括
 - ・審査委員：株式会社インターブランドジャパン
- 協力 株式会社 PR TIMES
- 審査・発表スケジュール
 - ・応募受付期間：2019年4月24日～6月26日17:30
 - ・第1次選考：7月・第2次選考：8月
 - ・発表：9月



Japan
Branding
Awards
2019

「Japan Branding Awards 2019」募集要項

■応募資格

応募資格は、日本企業および日本でビジネスを展開している外資系企業、各種法人・団体です。企業、事業部門の規模による制限はありません。（事業部門単位での応募も可能です。）

※各法人・団体からの自薦での応募のみとし、他薦や広告会社、PR会社等からの代理による応募及び個人による応募は受け付けておりません。

■対象期間 過去3年間(2016年4月～2019年3月)の活動

■選考プロセス

選考プロセスは2段階を予定しています。

第1次審査：応募書類に基づいて行われ、その審査に通過した企業・事業が第2次審査に進みます。

第2次審査：戦略の独自性、差別優位性、戦略開発からコミュニケーション開発のプロセスについてより踏み込んで審査を行うことを目的に、第1次審査通過の企業・事業にインタビューを実施し、受賞企業・事業を選考し、発表いたします。

■選考基準

戦略・体験基盤の構築からクリエイティブ開発、コミュニケーション活動を含むマーケティング活動全般にわたる視点から、それぞれの活動が有機的に結びつき、効果を生み出すことに貢献しているかについて複合的に評価します。

Brand Growth Activation Process

戦略 & 体験基盤構築

1

Brand Definition

ブランドの定義・
コンセプトの立案

2

Experience Principle & Governance

表現の指針・
トーン&マナーの開発

体験提供

3

Communication Planning

各タッチポイント
での戦略立案

4

Experience Brought in Life

各タッチポイント
での体験提供

効果検証

5

Impact

活動の成果

評価の視点

深い分析に基づき、
ビジネス成長に資する
ブランドの定義がされ
ているか。

定義が、ブランド体験の
基盤に効果的に落とし
込まれているか。

体験の基盤が社内で
共有・展開され、管理・
運用されているか。

社内外の活動が適切な
タイミング、タッチポイント
で計画的に実行されて
いたか。

各タッチポイントで効果
的な体験が提供できて
いるか。

ブランド価値向上に
インパクトをもたらし
たか。

■応募についての情報

応募方法、応募に必要な情報についての詳細は下記専用サイトをご確認下さい。

<https://interbrandjapan.com/ja/brandingawards/index.html>

Japan Branding Award2018受賞ブランド

Best of the Best 受賞企業の中で特に優れた 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 茅乃舎 (株式会社久原本家) ・ matsukiyo (株式会社マツモトキヨシホールディングス) ・ Panasonic (パナソニック株式会社) ・ Suntory (サントリーホールディングス株式会社)
Winners 応募企業の中で優れた取 り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ BANDAI NAMCO Entertainment (株式会社バンダイナムコエンターテインメント) ・ Daiwa House Group (大和ハウス工業株式会社) ・ Yamaha Motor (ヤマハ発動機株式会社) ・ YOKOGAWA (横河電機株式会社)
Rising Stars 特徴的な活動で成果を出 した取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ B. LEAGUE (公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ) ・ 一風堂 (株式会社力の源ホールディングス)

(※表記は敬称略、受賞ブランドのアルファベット順)

2018年受賞ブランドのブランディング活動の概要は下記専用サイトをご覧ください。

<https://interbrandjapan.com/ja/jba/jba2018/list.html>

インターブランドについて

インターブランドは、1974年にロンドンで設立された、世界最大のブランディング専門会社です。インターブランドは、ブランドをLiving business asset (常に変化する事業資産) と定義し、組織が明確な戦略を持ち、優れた顧客体験を提供する時、成長がもたらされると考えています。世界14カ国、18のオフィスを拠点に、戦略、クリエイティブ、テクノロジーの組み合わせにより、クライアントのブランドとビジネス双方の成長を促進する支援を行っています。

インターブランドの「Brand Valuation(ブランド価値評価)」は、ISOにより世界で最初にブランドの金銭的価値測定における世界標準として認められました。インターブランドは、グローバルブランドの価値を評価したブランドランキングである Best Global Brandsをはじめとする各種ブランド価値・ブランド強度分析レポートを公表しています。インターブランドでは、先端的な手法を用いる戦略分析チームと高い芸術性を持つクリエイティブチームが一つのチームとなり、プロジェクトを推進します。ブランド価値評価・ブランド戦略構築をリードする戦略コンサルタント、ブランドロゴ・パッケージ・空間・デジタルデザインを開発するデザイナー、ネーミング・スローガン・メッセージを開発するコピーライターなどが在籍し、分析から実行、全ての流れを自社のリソースで完結します。

インターブランドジャパンは、ロンドン、ニューヨークに次ぐ、インターブランド第3の拠点として、1983年に東京で設立されました。日系企業、外資系企業、政府・官公庁など様々な組織・団体に対し、トータルなブランディングサービスを提供しています。インターブランドについての詳しい情報は

<https://www.interbrandjapan.com> をご覧ください。